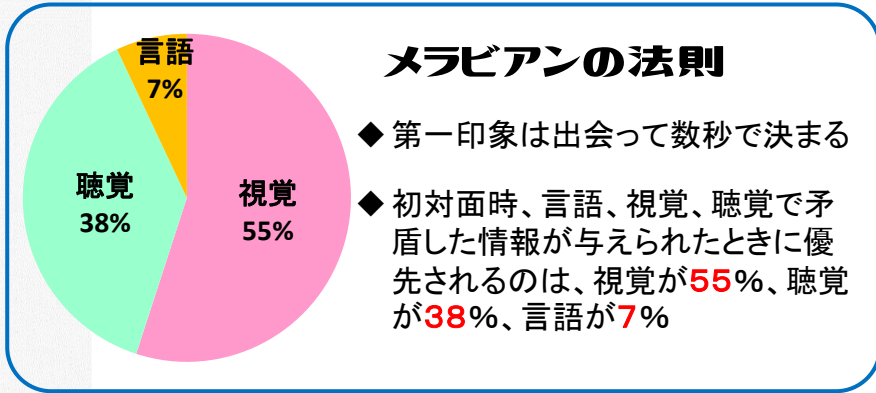


あなたの“制服姿”大丈夫？

就職試験で皆さんをチェックするのは、会社の若手社員～役員・社長と、幅広い年齢層の方々です。相手が年配になるほど、高校生の常識は大人に理解できないことも多いのです。制服を正しく着こなし、身だしなみに気をつけること、清潔にすること。これは進学を希望している人でも同じです。

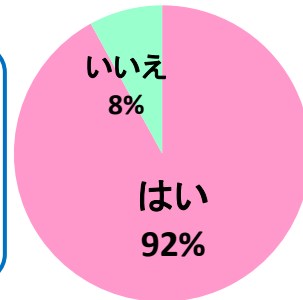
第一印象は出会って数秒で決まります。また「メラビアン」の法則によると、第一印象の判断要素として、人間は「何を話すか」ということよりも、外見や声の調子など話の内容以外のものを重視しやすいということがわかっています。



たとえばこの二人を比べてみましょう。どちらも成績はクラス1位。部活動でもキャプテンとしてみんなをまとめ頑張っているとします。初めて二人に会った大人はどう感じるでしょうか。

同じように優秀で素晴らしい活躍をしていたとしても、髪型や制服の着こなしのせいで、「この人は社会人になるという自覚がない。ふさわしくない」と判断されてしまう場合が多いのです。

会社の採用担当者に聞きました
Q. 面接時に就活生の「身だしなみ」を必ずチェックしていますか？
 2016年パナソニック(株)調べ



勘違いしてない？

～身だしなみとおしゃれの違い～

身だしなみ⇒相手に不快感を与えない見た目に関するマナー

身だしなみ	おしゃれ
判断基準は「他者」	判断基準は「自分」
「相手」が快く感じるもの	「自分」が納得いくもの
「TPO」に合わせる	「個性」と「こだわり」
「謙虚」	「自己主張」
「定番」	「流行」



- 頭髪は清潔である
- 染髪・脱色などない
- 眉の加工をしていない
- ピアスの穴を開けていない
- アンダーシャツは白色
- 靴下は黒無地・学校指定の物である。くるぶし丈の靴下は制服着用時は履かない
- スカート丈を短くしていない
- 科章をつけている
- 化粧していない。色つきリップは禁止（制服には似合いません）

※一学期中に3人以上の先生方と面接練習をすること
 右の項目をチェックしながら身だしなみを整えること